

システム

概要・基本設定	2
ログイン	2
パスワードの変更	2
再起動	3
システムチェック	3
コマンドライン編集キー	3
コマンド入力時の注意事項	4
メッセージ表示	4
次に選択可能なキーワードを表示する	4
オンラインヘルプ	5
コマンドライン途中のオンラインヘルプ	6
端末画面の表示行数	6
コマンドリファレンス編	8
機能別コマンド索引	8
CLS	9
HELP	10
LOGOUT	11
RESTART	12
SET PASSWORD	13
SHOW SYSTEM	14

概要・基本設定

本製品は設定のためのコマンドプロセッサ（コマンドラインインターフェース）を備えています。ここではコマンド入力に関する基本的な事柄について説明します。

ログイン

本製品に対する設定は、コンソールポート（非同期シリアルポート）に接続したコンソールターミナル、または、ネットワーク上の Telnet クライアントから行います。

- Telnet を使用するには、あらかじめコンソールターミナルからログインし、本製品に IP アドレス等を設定しておく必要があります。IP の設定については「IP」の章をご覧ください。

本製品に接続すると、「login: 」というログインプロンプトが表示されます。コンソールターミナルを接続してもログインプロンプトが表示されない場合は、「Enter」キーを何度か押してみてください。

「login:」に対してユーザー名「manager」を、「Password:」に対してパスワードを入力します（ご購入時の初期パスワードは「friend」です）

```
login: manager
Password: friend（実際には文字数分*が表示されます）

Manager >
```

ログインに成功すると、コマンドプロンプトが表示されます。

```
Allied Telesis CentreCOM FS816S Ethernet Switch
Ethernet Switch Software: Version 1.0.0
MAC Address: 00-09-41-BA-6B-5B
Running 45secs

Manager >
```

- デフォルトのパスワードを使い続けることはセキュリティ上好ましくありませんので、初回ログイン時に変更することをお勧めします。詳細は「パスワードの変更」をご覧ください。
- Telnet 接続の場合、3 回ログイン認証に失敗すると強制切断します。この設定は変更できません。
- Telnet 接続の場合、ログインプロンプトが表示されてから 1 分以内にログインしないと、Telnet セッションが切断されます。この設定は変更できません。

パスワードの変更

パスワードは SET PASSWORD コマンド（13 ページ）で変更します。

```
Manager > set password

Old password: friend（入力した文字数分*で表示されます）
```

```
New password: openENDS  (入力した文字数分*で表示されます)
Confirm      : openENDS  (入力した文字数分*で表示されます)

Password has been changed.

Manager >
```

再起動

システムを再起動するには RESTART コマンド (12 ページ) を使います。

- 再起動を実行する前に、現在の設定内容をファイルに保存したかどうかをご確認ください。設定の保存については、「コンフィグレーション」をご覧ください。

本製品の再起動はコールドスタートです。これは、ハードウェア的にリセットをかけ、自己診断テストの実行後、起動スクリプトを読み込んで起動します。

システムチェック

システムの基本情報を確認するためのコマンドを紹介します。

システムの全般的な情報は SHOW SYSTEM コマンド (14 ページ) で確認できます。

コマンドライン編集キー

コマンドラインでは、以下の編集機能を使うことができます (VT100 互換の端末エミュレーターが必要です)。

コンソールターミナルのキー	機能
または Ctrl+B	1 文字左に移動
または Ctrl+F	1 文字右に移動
Delete	カーソルの上の文字を削除
Ctrl+D	カーソルの上の文字を削除またはログアウト
Backspace または Ctrl+H	カーソルの左にある文字を削除
Ctrl+A	行頭に移動
Ctrl+E	行末に移動
Ctrl+U	コマンド行を消去
Ctrl+K	カーソルの上より右の文字をすべて削除
Ctrl+C	コマンドの実行を停止しプロンプトに戻る (対応コマンドのみ)
または Ctrl+P	コマンド履歴をさかのぼる
または Ctrl+N	コマンド履歴を進める
F1 または ?	オンラインヘルプを表示
Space	入力途中の文字列の補完および次に入力可能なキーワードの一覧表示
Tab または Ctrl+I	Space と同様の機能に加えて入力補助情報の表示 (対応コマンドのみ)

表 1:

コマンド入力時の注意事項

コマンド入力時には次のことに注意してください。

1 行で入力できるコマンドの最大文字数はスペースを含めて 512 文字です。コマンド行が長くなり 1 行におさまらない場合は、コマンドの省略形を使うか、コマンドを複数行に分けてください (ADD と SET など)。

「ADD」、「IP」などのキーワード (予約語) は大文字・小文字を区別しないので、どちらで入力してもかまいません。一方、パラメーターとして指定する値の中には、パスワードのように大文字・小文字を区別するものと、ユーザー名のように大文字・小文字を区別しないものがあります。各コマンドの説明でご確認の上入力してください。

コマンドは一意に識別できる範囲で省略することができます。例えば、SHOW SYSTEM コマンド (14 ページ) は次のように省略して入力できます。

(自動的にキーワードの残りが補われ、正しいキーワードが入力されます)。

```
SH SY ↓
```

コマンドの実行結果はすぐに本製品に反映され、再起動などを行う必要はありません。

ただし、設定内容は再起動すると消去されるので、再起動後にも同じ設定で運用したい場合は SAVE コマンド (「コンフィグレーション」の 5 ページ) で保存してください。

メッセージ表示

コマンドの入力後、実行結果や構文エラーを知らせるメッセージが表示されることがあります。

```
Manager > set ip ipaddress=192.168.1.23

Operation successful.

Manager > set

Unexpected end of line.

Manager > set io

Command syntax error.

Manager > set ip

Parameter error or Invalid value.
```

次に選択可能なキーワードを表示する

コマンドの入力途中で「スペース」、「Tab」または「Ctrl+I」キーを押すと、次に選択可能なキーワード（コマンド名やパラメーター名、オプション名）の一覧が表示されます。

例えば、コマンドラインの先頭で「Tab」キーを押すと次のように表示されます（「Tab」は表示されません）。

Manager > Tab							
ADD	CLS	CREATE	DELETE	DESTROY	DISABLE	ENABLE	HELP
LOAD	LOGOUT	PING	RESTART	SAVE	SET	SHOW	UPLOAD

列挙されているのが、コマンドラインの先頭キーワードとして有効な単語の一覧です。

※ 表示されるキーワードの中には、サポート対象外のものも含まれる可能性があります。

次に、コマンドラインで上記のキーワード一覧の「SHOW」を入力し、さらに半角スペースを一文字入力した上で再度「Tab」（または「スペース」キー）を押すと、次のように表示されます。

※ 何らかの文字列を入力した後で「Tab」または「スペース」キーを押すときは、文字列の後ろに半角スペースを入力してから各キーを押す必要があります（半角を入力しなくても2度各キーを押すと自動的に半角スペースが表示されます）。

Manager > show							
CONFIG	CONSOLE	IP	LOADER	QOS	SWITCH	SYSTEM	TELNET
TFTP	VLAN						
Manager > show							

オンラインヘルプ

オンラインヘルプを見るには、HELP コマンド（10 ページ）を使います。

オプションなしで HELP コマンド（10 ページ）を実行すると、ヘルプファイルのトップページが表示されます。

HELP ↵

FS816S オンラインヘルプ	
This online help is written in Japanese.	
ヘルプは次のトピックを説明しています。 入力は大文字の部分だけでかまいません。（"HELP CONFIGURATION" は "H C"と省略可）	
Help Configuration	コンフィグレーション
Help IP	IP
Help QoS	QoS
Help SYstem	システム
Help SWitch	スイッチング
Help Terminal	ターミナルサービス

Help Vlan	バーチャル LAN
-----------	-----------

Help Keybind	キーバインド
--------------	--------

トップページの一覧から表示させたいトピックを指定すると、該当項目が表示されます。

HELP IP ↵

ヘルプファイルはファームウェアファイルに組み込まれて配布されています。

F1 キーを押してもオンラインヘルプを表示できます。例えば、V キー、(半角スペースを入れないで) F1 キーの順に入力すると、バーチャル LAN のヘルプが表示されます (「F1」は表示されません) 。

```
Manager > V F1
```

FS816S オンラインヘルプ

バーチャル LAN

Help ADd Vlan port	VLAN にポートを追加
Help CReate Vlan	VLAN を作成
Help DELeTe Vlan port	VLAN からポートを削除
Help DEStroy Vlan	VLAN を削除
Help SEt Vlan port	VLAN 所属ポートのタグ付き・タグなし設定を変更
Help SHow Vlan	VLAN 情報を表示

コマンドライン途中のオンラインヘルプ

コマンドラインの途中で「F1」キーまたは「?」キーを入力すると、そのコマンドのオンラインヘルプを表示します (「F1」は表示されません) 。

```
Manager > set ip F1
```

IP インターフェースの設定を変更します。

```
SET IP IPADDRESS=ipadd [MASK=ipadd] [GATEWAY=ipadd]
```

コマンドが特定できない場合は、Unknown help command. と表示されます。(「?」は表示されません) 。

```
Manager > show c?
```

Unknown help command.

```
Manager > show cons?
```

コンソールの設定内容を表示します。

```
SHOW CONSOLE
```

端末画面の表示行数

1 ページあたりの行数は 22 行です。コマンドの出力結果が 22 行よりも長い場合は 21 行ごとに表示が一時停止し、最下行に次のようなメッセージが表示され、キー入力待ち状態になります。

```
--More--  (<space> = next page, <CR> = one line, C = continuous, Q = quit)
```

ここでは次のキー操作が可能です。

Space	次の 1 ページを表示します。
Enter	次の 1 行を表示します。
c	残りすべてを一度にスクロール表示します。PING コマンドは、Ctrl+C でスクロール表示を中止できます。
q	表示を中止し、プロンプトに戻ります。

表 2:

一度表示された行をさかのぼることはできません。

コマンドリファレンス編

機能別コマンド索引

概要・基本設定

CLS	9
HELP	10
LOGOUT	11
RESTART	12
SET PASSWORD	13
SHOW SYSTEM	14

CLS

カテゴリー：システム / 概要・基本設定

CLS

解説

現在表示中の画面を消去する。消去後はプロンプトとカーソルが1行目に表示される。

入力・出力・画面例

```
Manager > cls
```

例

画面をクリアする

CLS

HELP

カテゴリー：システム / 概要・基本設定

HELP [{*command*|*function*}]

command: 対象となるコマンド名。省略時は、オンラインヘルプのトップページが表示される

function: 対象となる機能名。省略時は、オンラインヘルプのトップページが表示される。次の値を指定できる（大文字の部分だけの入力で可）。コンフィグレーション（Configuration）、IP（Ip）、QoS（QOs）、システム（SYstem）、スイッチング（SWitch）、ターミナルサービス（Terminal）、バーチャル LAN（Vlan）、キーバインド（Keybind）

解説

コマンドのオンラインヘルプを表示する。F1 キー、?キーも同義。

入力・出力・画面例

```
Manager > help
```

FS816S オンラインヘルプ

This online help is written in Japanese.

ヘルプは次のトピックを説明しています。

入力は大文字の部分だけでかまいません。（"HELP CONFIGURATION" は "H C"と省略可）

Help Configuration	コンフィグレーション
Help IP	IP
Help QOs	QoS
Help SYstem	システム
Help SWitch	スイッチング
Help Terminal	ターミナルサービス
Help Vlan	バーチャル LAN
Help Keybind	キーバインド

例

オンラインヘルプのトップページを表示する

```
HELP
```

バーチャル LAN のオンラインヘルプを表示する

```
HELP VLAN
```

LOGOUT

カテゴリー：システム / 概要・基本設定

LOGOUT

解説

ログインセッションからログアウトする。LOGOFF、QUIT、EXIT、BYE も同義。プロンプトに入力のない状態で Ctrl+D によるショートカットも使用可能。

入力・出力・画面例

```
Manager > logout  
  
Good bye.  
  
login:
```

例

本システムからログアウトする

LOGOUT

RESTART

カテゴリー：システム / 概要・基本設定

RESTART [REBOOT]

解説

システムを再起動する。

入力・出力・画面例

```
Manager > restart

Do restart system now ? (Y/N):
```

例

システムを再起動する

RESTART [REBOOT]

備考・注意事項

「Y」キーを押すと、システムを再起動する。「N」キーを押すと、コマンド入力待ちプロンプトに戻る

SET PASSWORD

カテゴリー：システム / 概要・基本設定

SET PASSWORD

解説

ログインパスワードを設定する。16 文字以下。使用可能文字は半角英数字、記号およびスペース。大文字小文字を区別する。New password に何も入力しなければパスワードなしになる。

入力・出力・画面例

```
Manager > set password

Old password : *****
New password : *****
Confirm      : *****

Password has been changed.
```

例

パスワードを変更する

SET PASSWORD

関連コマンド

SHOW SYSTEM (14 ページ)

SHOW SYSTEM

カテゴリー：システム / 概要・基本設定

SHOW SYSTEM

解説

システム情報を表示する。

入力・出力・画面例

```
Manager > show system
```

```
Switch System Status
```

```
Board      Bay      Board Name
```

```
-----
```

```
Base      -      FS816S
```

```
-----
```

```
Memory -  DRAM : 8192 KB  FLASH : 1536 KB  MAC : 00-09-41-BA-6B-5B
```

```
-----
```

```
SysDescription : CentreCOM FS816S Ver 1.0.0 B02
```

```
SysContact      :
```

```
SysLocation     :
```

```
SysName         :
```

```
SysUpTime       : 1230970(03:25:09)
```

```
Release Version : Ver 1.0.0
```

```
Release built   : B02 (Sep 21 2007 at 11:54:40)
```

```
Flash PROM      : Good
```

```
RAM             : Good
```

```
NIC             : Good
```

```
UART           : Good
```

```
Configuration
```

```
Boot configuration file : config.cfg (exist)
```

```
Current configuration   : config.cfg
```

Board	常に「Base (スイッチ本体)」
Bay	常に「-」
Board Name	製品 (部品) の名称
DRAM	実装されている DRAM メモリーの容量
FLASH	実装されているフラッシュメモリーの容量
MAC	製品の MAC アドレス

SysDescription	製品およびファームウェアの概要
SysContact	常に空白
SysLocation	常に空白
SysName	常に空白
SysUpTime	稼働時間（前回リブートしてからの時間）
Release Version	ファームウェアのバージョン
Release built	ファームウェアのビルト
Flash PROM	フラッシュメモリーの プログラムデータチェックサム演算、照合結果。 Good/Failed
RAM	ブート時の RAM テスト結果。Good/Failed
NIC	ブート時のスイッチチップテスト結果。Good/Failed
UART	ブート時の UART テスト結果。Good/Failed
Boot configuration file	次回起動時に実行される設定ファイル名。
Current configuration	今回の起動時に実行された設定ファイル名。

表 3:

例

システムの情報を表示する

SHOW SYSTEM